

## 次期都市計画マスタープランの策定に係る答申書に付記する事項(案)

- 1 生駒市都市計画マスタープランに基づく都市づくりを実現するため、本計画の趣旨と内容を様々な機会を通じて広く市民・事業者に周知するとともに、行政内部での情報の共有を図るよう努められたい。
- 2 多様化・複雑化する都市づくりの課題に対応するため、市民・地域、事業者、行政などの多様な主体と連携の強化を図り、主体性が発揮できるよう役割分担を行いながら、協創の都市づくりを推進されたい。
- 3 市街地の形成経緯の違いなどにより、それぞれの地域ごとに異なる実情やまちづくりの課題が顕在化する状況において、これまで以上に、地域の特性を踏まえたきめ細やかな都市づくりを進められたい。
- 4 都市計画・まちづくりにおいて対応すべきテーマの総合化が進む状況において、それぞれの行政分野での取組みを都市計画との連携を図りながら進められたい。
- 5 PDCA サイクルによる進行管理を行い、社会情勢の大きな変化や上位計画の改定があった場合など、適宜計画の見直しを図られたい。